

歴史能力検定 第41回 (2022年)

1級—世界史 解答・解説

1—①	2—③	3—②	4—④	5—④
6—④	7—①	8—③	9—①	10—③
11—④	12—①	13—②	14—②	15—④
16—②	17—③	18—④	19—①	20—②

21—サン＝ピエール

22—三月革命でロマノフ朝が崩壊し、臨時政府が結成されたが、ボリシェヴィキによる十一月革命がおき、ケレンスキーの臨時政府が打倒されてソヴィエト政権が樹立された。(77字)

23—四つの自由

24—インノケンティウス3世が提唱した第4回十字軍は、聖地に向かわず、ヴェネツィアの誘導によりビザンツ帝国の都コンスタンティノープルを占領し、ラテン帝国を建てた。(78字)

25—ハディース

26—孔穎達（顔師古）

27—共産党宣言

28—キャラコ（キャリコ）

29—礫

30—布銭（布貨）

1

21. サン＝ピエールは、ユトレヒト講和会議に参加し、『永久平和論』を著し、国際平和機構の設立を主張した。

1. ①エにはオーストリアと同君連合を組んでいたハンガリーがあつてはまる。オには第一次世界大戦後に独立が承認されたポーランドがあつてはまる。

2. ①第三共和国憲法制定時の大統領はティエールではなく、マクマオン。ティエールは第三共和政の初代大統領。②ブランジェ事件は、1887～1889年。④マジノ線はフランスの要塞線。クルスクの戦いはドイツとソ連の戦車戦。

3. aはアルザス。プロイセン＝フランス（普仏）戦争でドイツ領となり、第一次世界大戦後にフランス領に戻った。

22. 三月革命（ロシア暦では二月革命）でニコライ2世が退位してロマノフ朝が崩壊した。臨時政府が結成され、立憲民主党のリヴォフについて社会革命党のケレンスキー内閣が成立したが、レーニンのボリシェヴィキによる十一月革命（ロシア暦では十月革命）で打倒されてソヴィエト政権が樹立された。

4. ④カ：ハンザ同盟の在外四大商館の一つは、ノルウェー

のベルゲンにあった。キ：ミンスクを首都とするベラルーシは、白ロシアとも呼ばれ、ウクライナなどとともにソ連邦に結成当初から参加した。①③キ：アルメニアもザカフカースに含まれ、ソ連邦の結成に参加している。

23. フランクリン＝ローズヴェルトが表明した「四つの自由」とは、「言論と表現の自由」「信仰の自由」「欠乏からの自由」「恐怖からの自由」のこと。

5. ④国連憲章の第53条は「敵国条項」と呼ばれる。「敵国」とは第二次世界大戦の枢軸国のこと。日本・ドイツ・イタリア・フィンランドなどである。1995年に国連総会で敵国条項の削除が決議され事実上死文化しているが、実際に削除するには国連憲章の改正手続きが必要である。①トルコは連合国。②スウェーデンは中立国。③朝鮮民主主義人民共和国が成立したのは、第二次世界大戦後の1948年。パフレヴィー朝のイランは、ドイツに接近したため、第二次世界大戦中にイギリス・ソ連に占領された。イラクもドイツと結んだためイギリスが侵攻して占領した。リビアは第二次世界大戦時はイタリアの植民地。

2

24. インノケンティウス3世は、第3回十字軍が失敗したことを受け、教皇就任後に新たな十字軍を提唱した。しかし、第4回十字軍は、聖地に向かわず、ヴェネツィアの誘導によりビザンツ帝国の都コンスタンティノープルを占領し、この地にラテン帝国を建てた。
6. ④リベラル=アーツである自由七科とは、文法・修辞学・弁証法（論理学）の初級3科と算術・幾何学・天文学・音楽の上級4科からなる。
7. ②アヴィケンナとは、イブン=シーナーのラテン語名。
③ドゥンス=スコトゥスは、13~14世紀のスコラ学者。フランシス=ベーコンは、『新オルガヌム』を著し、イギリス経験論哲学の祖となった16~17世紀の哲学者・政治家。ドゥンス=スコトゥスの弟子ではない。④トマス=アクィナスはイタリア生まれ。また、信仰と理性の分離を説いたスコラ学者は、ウィリアム=オブ=オッカム。
8. ③Dは756年、Bは868年、Aは909年、Cは932年、Eは1250年、Fは1451年に成立した。
25. ハディースは、ムハンマドの言行（スンナ）に関する伝承で、『コーラン（クルアーン）』とともにシャリーア（イスラーム法）の典拠となった。
26. 科举のテキストになった『五經正義』（正義とは正しい解釈の意）を編纂したのは、孔穎達。顏師古も編纂に関わったと伝えられる。
9. ③④Aの都察院は、明代に設置された官吏を監察する機関。
10. ①程顥・程頤が周敦頤の影響を受けた。また、理氣二元論を主張し、宋学を大成したのは朱熹（朱子）。②陸九淵は元ではなく、南宋の儒学者。格物致知を主に唱えたのは朱熹。④段祺瑞は、20世紀初頭の軍閥である安徽派を率いた軍人。

3

11. ④Cはバタヴィア（現ジャカルタ）、Eはゼーランディア城（台南市）、Fは平戸。Aはイギリスの拠点ポンペイ（現ムンバイ）。Bもイギリスの拠点カルカッタ（現コルカタ）。Dはスペインの拠点マニラ。
12. ①I：431年にネストリウス派を異端とした公会議が開催された都市はエフェソスで、この都市にはギリシアの女神アルテミスの神殿があった。エフェソスはアナトリアに位置する都市。II：8世紀に後ウマイヤ朝の都となった都市はコルドバ。コルドバは、イベリア半島南部のアンダルシア地方に位置し、さまざまなイスラーム建築が残っている。
27. 「万国のプロレタリア団結せよ！」は、1848年にマルクスとエンゲルスが発表した『共産党宣言』の巻末の言葉。
28. インド産の綿織物は、積出港の地名カリカットから「キャラコ」と呼ばれた。

13. ②Bのニクソン大統領がドルと金の兌換を停止したのは1971年。Cの沖縄が日本に返還されたのは1972年。AのイギリスがEC（ヨーロッパ共同体）に加盟したのは1973年。Eのベトナム社会主義共和国が成立したのは1976年。Dのソ連軍がアフガニスタンに侵攻したのは1979年。
14. ②アスキス内閣の蔵相ロイド=ジョージが提案した人民予算が可決したのは1910年。この頃から経済格差は縮まり始めた。①グラッドストンが実施したのは第2回選挙法改正ではなく、第3回選挙法改正。③第一次世界大戦や第二次世界大戦では、富裕者の戦争被害も大きく経済格差は縮小した。④イギリス初の女性首相サッチャーの新自由主義改革によって経済格差が拡大し始めた。また、サッチャーが首相であったのは1979~1990年まで。
15. ④「女性にも市民権を与える、父親・母親ともアテネ市民権を有する人のみ」とあるが、母親は女性であり市民権がないので誤り。正しくは「アテネ市民権をもつ父の子である女性とアテネ市民権をもつ男性の間に生まれた男子」がアテネ市民となることができた。

4

29. 猿人が使用した原始的な打製石器は礫石器。礫石器は自然の石との区別が難しい。
30. 農具を模した青銅貨幣は布銭（布貨）。主に戰国期の韓・魏・趙で使用された。ほかの青銅貨幣としては、燕・齊で使用された刀銭、秦で使用された円銭（環銭）、楚で使用された蟻鼻銭などがある。
16. ①匈奴の冒頓单于は、長安は占領していない。③突厥は、ササン朝のホスロー1世と結んでエフタルを滅ぼした。西突厥を征服したのは唐の高宗。西突厥はその後崩壊した。④イラン系ではなく、トルコ系のウイグルは、安史の乱の際、唐王朝を支援した。
17. ③西ポンメルンは北海ではなく、バルト海に面している。
18. ④Cのアルジェリアのアブド=アルカーディルがフランスのルイ=フィリップに降伏したのは1847年。Aのエジプトのウラービー（オラービー）運動がイギリスに弾圧されたのは1882年。Dのベルリン会議（ベルリン=コンゴ会議）でコンゴ自由国がベルギー国王レオポルド2世の私領として承認されたのは1885年。Bのアドワの戦いでイタリア軍がエチオピア軍に敗北したのは1896年。Eのイギリス軍とフランス軍が現在の南スーダンのファショダで遭遇する事件がおきたのは1898年。
19. ②は、エジプトの大統領で、スエズ運河国有化宣言をおこなった。③は、イランの首相でイランの石油を国有化した。④は、インドの首相。
20. ②II：内戦後のアンゴラではなくリベリアで大統領選挙が実施され、アフリカ初の女性大統領としてジョンソン=サーリーフが就任した。